

2023年11月7日

東京都サッカー協会所属
各連盟・委員会 御中

公益財団法人東京都サッカー協会
会長 林 義 規

暑熱環境下における大会実施について

標記の件、昨今の地球温暖化の影響もあり、東京都においては今夏の真夏日日数が86日となるなど記録的な暑さとなり、年々暑熱環境は悪化し続けていることを踏まえ、次年度以降、夏季期間(7/1～8/31)については、原則として公式戦を実施しない方向で日程を検討されるよう、各連盟・委員会にお願いすることといたしました。

当協会では、サッカー活動に携わる全ての方(選手・審判員・サポーター・保護者・運営担当者等々)の安全と健康を第一に考え、夏季期間(7/1～8/31)の公式戦を回避することにより、全サッカーファミリーの健康と安全を守ることができるよう、本件を重要課題として取り組んでまいります。

主なポイントは以下のとおりです。

○対象期間：7月1日～8月31日 ※ナイターも含む

○対象事業：当協会主催直轄事業及び各連盟・委員会実施のすべての大会・リーグ戦とするが、以下の優先順位・スケジュール感をもって、検討を進めていただきたい。

※まずは、特にユース年代における本件対応は喫緊の課題とも言えるため、当協会主催直轄事業である2・3種Tリーグ及びTリーグに繋がる全てのリーグ戦/入替戦/トーナメント戦を対象とし、2024年度より可能な限り実施できるよう検討・調整する。

※その他の大会については、各連盟・委員会の裁量のみで日程変更が可能なリーグ戦を最優先に検討する。但し、2024年度については、すでに日程・会場調整に入っている事情も鑑み、2024年度中に議論を進め、2025年度からの実現に向け、検討・調整する。

※各種トーナメント大会については、地域(関東)大会や全国大会の予選を兼ねている場合が多いため、その日程が限られる(夏場に行わざるを得ない)ことが想定されるが、それらについても、必要に応じて、JFA・関東協会等へスケジュール調整を働きかけ、検討していく。都で完結するトーナメント戦については、前述のリーグ戦と同様とする。

※その他、サッカー界だけではなく、他団体主催や協力を得て実施しているものについてはこの限りではないが、極力暑熱下での実施を控えるよう提言していく。

なお、少年連盟においては、すでに「三井のリハウス東京都U-12サッカーリーグ」を、2022年度より、全日本U-12選手権予選に係る点をJFAと調整の上、原則【前期：4～6月末、後期：9～12月末】で開催している。

以上、諸事情ご賢察の上、皆様方のご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

以 上